

※資料に関するお問い合わせ先

奈良国立博物館 学芸部 情報サービス室

Tel 0742-22-4463(直通) Fax 0742-22-7221

令和2年3月3日

奈良国立博物館

御大典記念特別展

よみがえる正倉院宝物

－再現模造にみる天平の技－

Special Exhibition

Celebrating the Enthronement Ceremonies of His Majesty the Emperor

The Reproduction of Shosoin Treasures

Encountering Tenpyo Craftsmanship through the Recreation of 8th Century Works

御大典記念特別展 **正倉院宝物之神韵转世**－精仿重现奈良时代巅峰工艺

어대전 기념 특별전 **쇼소인 보물의 부활** - 재현모조를 통해 살펴보는 나라 시대의 기술 -

報道発表資料

[1] 会 場 奈良国立博物館 東・西新館

[2] 会 期 令和2年4月18日(土)～6月14日(日)

休 館 日 毎週月曜日 ※ただし、5月4日(月・祝)は開館

開館時間 9時30分～17時

※毎週金曜日は19時まで

※入館は閉館の30分前まで

※名品展(なら仏像館・青銅器館)は、毎週金・土曜日は20時まで

[3] 主 催 宮内庁正倉院事務所、奈良国立博物館、朝日新聞社、NHK 奈良放送局

[4] 学術協力 九州国立博物館

[5] 後 援 奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、日本工芸会

[6] 協 賛 ダイキン工業、竹中工務店、ライブアートボックス

[7] 協 力 日本香堂、仏教美術協会

[8] 観覧料金

	一般	高校・大学生	小・中学生
当日	1,500 円	1,000 円	500 円
前売・団体	1,300 円	800 円	300 円

※ 団体は 20 名以上です。

※ 前売券の販売は、3 月 18 日(水)から 4 月 17 日(金)までです。

※ 障害者手帳をお持ちの方（介護者 1 名を含む）は無料です。

※ この料金で、同時開催の名品展（なら仏像館・青銅器館）もご覧になれます。

※ 奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員の学生の方は、当日券を 400 円で、教職員の方は、当日券を団体料金でお求めいただけます。観覧券売場にてキャンパスメンバーズ会員であることを申し出、学生証等をご提示ください。

[前売券、観覧券の販売場所]

当館観覧券売場、近鉄主要駅、近畿日本ツーリスト、JR 東海ツアーズ、日本旅行、ローソンチケット（Lコード：53189）、チケットぴあ（Pコード：992-663）、イープラス、あさチケなど主要プレイガイド、セブン-イレブン他コンビニエンスストア、アソビュー！、LINE チケット他各種オンラインチケット（チケット購入時に手数料がかかる場合もあります）

特別チケット（前売）

- ・早割ペアセット券 2000 円（一般観覧券 2 枚）

本券の観覧券（一般）2 枚がセットになった、販売期間限定のチケットです。展示替えにあわせておひとりで 2 枚、またはご家族・ご友人と 1 枚ずつでもご利用できます。一般当日券 2 枚分より 1000 円もお得です。

〔販売期間〕2 月 18 日（火）～3 月 17 日（火）

〔販売場所〕ローソンチケット、チケットぴあ、イープラス

- ・模造 螺鈿紫檀五絃琵琶リフレクターセット券 2000 円 ※限定 500 セット

（一般観覧券 1 枚＋グッズ引換券）

本展の観覧券（一般）1 枚に本展オリジナルグッズのリフレクターチャームがついた、数量限定のお得なチケットです。平成 30 年度に 8 年がかりで完成した「模造 螺鈿紫檀五絃琵琶」（正倉院事務所蔵）が、普段使いにも活躍するミニチュアサイズのリフレクターになりました。

〔販売期間〕3 月 18 日（水）～4 月 17 日（金）

〔販売場所〕ローソンチケット、チケットぴあ、イープラス

※グッズは展覧会会期中、奈良国立博物館の本展入口にてお引き換えください。

〔9〕 展覧内容

正倉院宝物とは、奈良・東大寺の倉であった正倉院正倉に伝えられた約 9000 件におよぶ宝物です。聖武天皇ゆかりの品をはじめ、その多くが奈良時代の作で、調度品、楽器、遊戯具、武器・武具、文房具、仏具、文書、染織品など、多彩な内容をもちます。中には、西域や唐からもたらされた、国際色豊かな品々も含まれます。

正倉院宝物の本格的な模造製作は、明治時代に奈良で開催された博覧会を機に始まりました。当初、模造製作は修理と一体の事業として取り組まれ、昭和 47 年（1972）からは、宝物の材料や技法、構造の忠実な再現に重点をおいた模造製作がおこなわれるようになります。以来、人間国宝ら伝統技術保持者の熟練の技と、最新の調査・研究成果との融合により、芸術性・学術性の高い優れた作品が数多く生み出されてきました。

本展は、これまでに製作された数百点におよぶ正倉院宝物の再現模造作品の中から、選りすぐりの逸品を一堂に公開するものです。再現された天平の美と技に触れていただくとともに、日本の伝統技術を継承することの意義も感じていただけますと幸いです。

[1 0] 出陳件数 86 件 ※別紙展示品一覧をご参照ください。

[1 1] 公開講座

◆4月25日（土）

「螺鈿紫檀五絃琵琶の再現模造製作について―螺鈿加飾を中心に―」

北村 繁 氏（漆芸家）

◆5月16日（土）「近代における正倉院宝物と奈良の工芸」

三本 周作（当館学芸部研究員）

◆5月30日（土）「正倉院事務所の模造事業について―近年の事例から―」

山片 唯華子 氏（宮内庁正倉院事務所調査室主任研究官）

時 間：13時30分～15時（開場13時）

会 場：当館講堂

定 員：各回194名 聴講無料

※12時から講堂前にて、入場整理券（先着順、お1人様につき1枚）を配布します。

※配布は講座開始30分後で終了します。

※入場整理券の受取の際には、本展の観覧券もしくはその半券、奈良博プレミアムカード等をご提示ください。

[1 2] 関連企画

◆復元楽器による雅楽コンサート

復元された日本の伝統楽器による雅楽演奏を行います。正倉院宝物の中でもとりわけ著名な楽器類の再現模造が展示される展覧会とあわせて鑑賞していただくことで、天平の音楽を「楽器」「音色」の両面から立体的に理解を深めることができ、日本の伝統音楽に一層親しんでいただけるイベントです。

日 程：令和2年5月5日（火・祝） 時間は調整中

演 奏：一般社団法人 伶楽舎（予定）

会 場：当館講堂 等

※詳細は決定次第ホームページ等で告知いたします。

◆ワークショップ「正倉院文様箱をつくろう! ―緑地彩絵箱の彩色体験―」

下書きが印刷された紙細工の箱に、彩色やマスキングテープを用いて本展覧会に展示される「緑地彩絵箱」をイメージした箱を作る体験型イベントです。大人向け、子供向けと難易度を変えたワークショップを実施します。

日 時：令和2年5月23日（土）

①10時～ 親子向け ②13時30分～ 大人向け

講 師：奈良公園 ^{はるひのがま}春日野薫 中野 則子氏

場 所：地下回廊

※詳細は決定次第ホームページ等で告知いたします。

関連企画 問い合わせ：当館 総務課 企画推進係 0742-22-4450

月～金の10:00～17:00（土・日・祝日は除く）

[13] 問い合わせ先

〈展示内容等の問い合わせ〉

奈良国立博物館 Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町 50（奈良公園内）

ハローダイヤル 050-5542-8600

ホームページ（URL）<https://www.narahaku.go.jp/>

〈交通案内〉近鉄奈良駅下車徒歩約 15 分

または JR 奈良・近鉄奈良駅から市内循環バス外回り「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

〈展覧会広報・画像提供等の問い合わせ〉

「よみがえる正倉院宝物」広報事務局（株式会社ミューズ・ピーアール内）

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-1-7 赤坂レジデンシャル 770

TEL 03-6804-5045 FAX 03-5785-2627

E-mail info@musepr.co.jp

担当：大山、小林、末田

※本展は巡回展です。 展覧会公式サイト <https://shosoin.exhibit.jp/>